

青い波北陽台

校訓の意味

校長 大川 周一

つつじ坂を登ると、まぶしい新緑とともに「校訓 二綱三領」が鮮やかに目に飛び込んできます。本校のように校訓碑が正門の正面に位置する学校は珍しく、それだけに“建学の精神が凝縮された校訓を意識してほしい”という創立当時の思いを深く感じてなりません。

さて、4月10日の入学式では、本校で充実した学校生活を送るために、全校生徒の皆さんに向けた三つのメッセージを述べました。(①「校訓」を自らの行動の基本に置くこと、②「切磋琢磨」する集団であれ、③「立志」自らの志を高く掲げよ)

生徒の皆さんは、登下校の際に目にしている「校訓」をどのように捉えているでしょうか？ 以下に、「校訓」について述べた式辞の抜粋を掲載しますので、今一度目を通し、自分なりに咀嚼してみてください。

一つ目は、校訓の二綱「**自学・創造**」並びに三領「**やさしく、きびしく、たくましく**」を自らの行動の基本に置いてほしいということです。人は、どのような基本がどの程度身についているかによって、行動としてそのことが表に現れてくるものです。また、行動の基本がなければ、応用力や汎用力は身につきません。

校訓にある「**自学**」とは、自ら考え学ぶ力であり、「**創造**」とは、ゼロから1を作り出すことです。いずれも“なぜだろう、どうしてだろう”といった知的好奇心や、“納得いくまでとことん調べ、研究してみよう”といった探究心とその根底になければなりません。

「**やさしく**」とは、人や物事に対して真心がこもっていて、周囲への配慮や思いやりの心を忘れないということです。

「**きびしく**」とは、夢の実現のために、自分が嫌いなことや苦手なことから逃げずに、自分自身と向き合い克服しようとする営みです。

そして、「**たくましく**」とは、心身ともに健やかで、意志が強く、多少のことではくじけたりしないということです。

校訓は抽象的で具体性はありませんが、深みがあります。その時々で何をなすべきかは、自分自身で考え、選択しなければなりません。この抽象的な言葉を具体的に実践できるようになったときこそ、皆さん一人一人が成長している証となります。(以下省略)

校訓は、学校の教育上の理念や目標を成文化したのですが、その存在意義は、学校づくりに関わる生徒や教職員に価値観の共有をもたらすことにあります。「こういう学校にしたい」という価値観を共有することで、具体的な目標に向かって一致団結した取組を進めることができ、個々の取組だけでは得られない大きな成果をもたらすことに繋がります。

校訓の意味をよく理解し、そのことを意識的に実践することで、皆さん一人ひとりの人間力(知力×徳力×体力)が、より一層向上していくことを期待しています。

長崎北陽台高等学校スクール・ポリシー



1 校訓(建学の理念)

二綱 自学・創造 三領 やさしく・きびしく・たくましく

2 グラデュエーション・ポリシー (育成したい生徒像)

よりよい人生を創造するとともに、長崎県をはじめ世界の持続的な成長・発展に貢献するために必要な資質・能力である、「知力」・「徳力」・「体力」をバランスよく身に付けた生徒を育成します。

卒業時に生徒に身に付けさせたい資質・能力の内容は次の通りです。

- (1) 「知力」は、自分の希望する進路を実現するために必要な学力はもとより、学んだことを活用して新しい価値観等を創造していく力と意欲をさします。
- (2) 「徳力」は、社会的課題や学術的疑問を解決するために必要な、情報を収集・分析する力、協働する力、持続する力、実践する力などをさします。
- (3) 「体力」は、変化の激しい社会を生き抜くための基盤となるものであり、持久力などの総合的な身体能力とスポーツに親しみ健康に生きようとする姿勢をさします。

3 アドミッション・ポリシー (入学時に求める資質・能力)

本校に入学する生徒には、次の資質・能力を求めます。

- (1) 本校が育成したい生徒像への共感と十分な理解
- (2) 本校の教育活動に取り組むための基礎学力と確立した生活習慣
- (3) 本校の部活動や学校行事等に取り組むための基礎体力と活動意欲
- (4) 本校で自分を伸ばし他者を尊重しようとする意欲と態度

4 カリキュラム・ポリシー (教育活動の方針)

卒業時に求める資質・能力が生徒の身に付くように、3年間を見据えて、次のような方針で教育活動を行います。

- (1) 各教科
計画的に教育活動を行うとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。
- (2) 探究型学習
大学や地元自治体、企業などと連携するとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。
- (3) 特別活動
計画的にホームルーム活動や生徒会活動、学校行事に取り組みせるとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。

この4月に、新しく本校に着任された先生方の紹介

大川周一校長をはじめ、12名の方が本校に着任されました。昨年度から在籍する職員も合わせて、これからよろしくお願ひします。



氏 名	教 科 等	前任校等
大 川 周 一	校 長 理科 (生物)	県教育庁児童生徒支援課
三 丸 孝 彦	教頭・数学	県教育庁高校教育課
徳 山 富美子	主幹事務長	五島高等学校
藤 本 利 治	保健体育	長崎工業高等学校
横 田 憲 祐	英 語	壱岐商業高等学校
青 崎 正 史	理科 (化学)	川棚高等学校
川 富 典 子	理科 (生物)	壱岐高等学校
旗 生 玄 章	地歴 (地理)	新規採用
西 村 双 葉	英 語	新規採用
PARKER JOSHUA FOREST	英 語	西彼農業高等学校
野 濱 さやか	養護教諭	大村城南高等学校
山 口 徹	主任主事	大村城南高等学校



文理探究科開科式・令和5年度入学式 ～45回生280名入学～

4月10日(月)本校第45回生の入学式に先立って、文理探究科開科式が行われました。大川校長先生が文理探究科の開科を宣言し、その後に、県教育委員会の中崎教育長があいさつを行いました。文理探究科では、通常の授業に加えて、自ら設定した課題に仲間と協力して取り組む「探究型学習」を行うことで、各教科の基礎的な知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力等を身につけ、自ら学び未来を創造し、答えのない社会を生き抜く人材を育成していきます。



(大川校長の開科宣言)



(中崎教育長あいさつ)

その後、45回生の入学式が行われました。今年度は、新入生、教職員、保護者だけでなく、在校生も参加し、校歌斉唱も3番まで行いました。また、新入生を代表して、吉田 咲菜さんが宣誓を行いました。入学式後には、4年ぶりに新入生対面式が行われました。生徒会長の小林 史弥さんの歓迎のあいさつと、新入生を代表して、山下 大河さんのあいさつがありました。



(新入生代表による宣誓)



(新入生対面式:新入生代表あいさつ)

これから3年間、長崎北陽台生として、学習や部活動、学校行事などに一所懸命に取り組み、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

理数科・文理探究科ガイダンス

4月13日(木)理数科・文理探究科ガイダンスが本校体育館で実施されました。これは文理探究科1年生と理数科2・3年生が初めて顔合わせを行い、親睦を図りながらも、理数科の生徒による3年間の活動内容の紹介を通して、文理探究科1年生に目的意識を持たせることを目的としています。文理探究科1回生の1年生は理数科2・3年生の先輩が紹介する話に熱心に聞き入っていました。理数科・文理探究科の生徒の活躍を期待しています。



これから3年間、長崎北陽台生として、学習や部活動、学校行事などに一所懸命に取り組み、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

歓迎遠足・歓迎式 ～晴天の中実施～

4月21日(金)歓迎遠足・歓迎式が実施されました。今年度は天気にも恵まれ、1年生は交通公園、2・3年生は梁川公園に集合後、出発し、4年振りに稲佐山に登ることができました。稲佐山に到着後、野外音楽堂で1年生や新転任の先生方の歓迎会を行いました。吹奏楽部や生徒会による歓迎行事の後は、野外音楽堂周辺の芝生広場でクラスの友達との昼食やレクレーションの時間を楽しみ、充実した1日を送りました。



普通科総合的な探究の時間・理数科課題研究 校内発表会 ～1年間の研究の成果発表！～

4月25日(火)午前中に3年生による普通科総合的な探究校内発表会が、午後からは理数科(理数科19回生)課題研究校内発表会が本校体育館で行われました。選ばれた発表班はパワーポイントを用いて、日ごろの研究成果を互いの学科や1・2年生の生徒にも理解できるよう工夫を凝らしました。特に、理数科の発表会は6月8日(木)に長与町で行われる県大会出場をかけた校内予選を兼ねており、審査を経て、後日出場する2班が決定されます。また、5月13日(土)～19日(金)に米国・テキサス州ダラスで行われる国際学生科学技術フェア(ISEF)参加生徒の英語によるプレゼンも行われ、大いに盛り上がりました。

【普通科：総合的な探究の時間発表班】

- 1 大村湾の貧酸素水塊を減らそう
- 2 過去から学ぶこと ～長崎大水害から40年～
- 3 長与町の良さをPRしよう
- 4 長崎をNo.1観光県にしよう
- 5 SNSトラブルに巻き込まれないように情報教育をしよう

【理数科：課題研究発表班】

- 1 シミュレーションによるウイルスの発生源と感染拡大の関連性
- 2 フトヘナタリの木登り行動に関する研究
- 3 いとでんわの音声変化に関する研究
- 4 鉄と水溶液の反応に関する研究
- 5 津波を防ぐ防波堤の形状に関する研究
- 6 バッタの不思議な行動についての研究
- 7 メントスガイザーに関する研究
- 8 フトヘナタリの表現型可塑性に関する研究

文理探究科1年宿泊研修

4月27日(木)～28日(金)文理探究科1年宿泊研修が国立諫早青少年自然の家で行われました。野外炊飯でカレーを作って自炊した後、プレゼンの材料を集めるために「コスモス花宇宙館を中心とした白木峰付近のフィールドワーク」や探究の方法を学ぶ「地域づくりと探究」の講義・演習を実践しました。2日目は白木峰を海外の方にプレゼンをする「地域課題の探究・発表」の国際探究活動実習を行いました。

この2日間で課題発見・解決能力を高めるとともに、英語で表現する力も深めました。この研修を通して文理探究科の一員としての自覚を持つことができましたようです。



(白木峰フィールドワーク)



(地域づくりと探究:演習)



(地域づくりと探究:発表)



【普通科の発表】



【理数科の発表】



【国際学生科学技術フェア(ISEF)参加生徒の英語によるプレゼン】

講演会・PTA総会・学年PTA・学級懇談会のご案内

日 時 5月13日(土) 12:30～ 受付
13:00～ PTA講演会(講師:スクールカウンセラー大町先生)
PTA総会・学年PTA・学級懇談会

ご多用中とは存じますが、ご出席よろしくお願ひします。
(詳しくは、後日 Classi で配信いたします。)

5月の主な行事予定

- 2日(火) 歯科検診(1年)
- 8日(月) 1学期中間試験時間割発表(3年)
- 9日(火) 尿検査(2次)
- 10日(水) 耳鼻科検診(1年)
- 11日(木) 防災避難訓練
眼科検診(1年)
- 12日(金) 代休(5月13日(土)分)
- 13日(土) **金曜の①～③授業**
午後 PTA講演会・PTA総会・学年PTA・学級懇談会
- 15日(月)～17日(水) 1学期中間試験(3年)
平常授業(1・2年)
- 18日(木) 答案採点日・生徒自学(3年)
平常授業(1・2年)、生徒総会
高総体前短縮授業(～6月1日(木))
- 19日(金) 内科検診(3年)
- 23日(火) 教育実習開始
- 25日(木) 内科検診(2年)
- 31日(水) 内科検診(1年)

「 4C 」

1 学年主任 山口 貴明

4 5 回生が入学してひと月が経とうとしています。長崎北陽台での生活はどうでしょうか。慌ただしいスタートでしたが、授業や部活動、歓迎遠足などの行事も経験し、高校生としての自覚と自信を深めてほしいと思います。

さて、4 5 回生の皆さんには入学当初に学年スローガンを提示しました。もうしっかり定着してきましたか？

「4C」

Change (チェンジ・変化する勇氣)

Chance (チャンス・今がその時)

Challenge (チャレンジ・失敗を恐れない)

Captainship (キャプテンシップ・自ら動き、周りを導く力)

これからの長崎北陽台での3年間を通して、将来多くに人たちを幸せにできる人材となるべき土台を築き上げていきたい。そういう思いを込めています。

そのために、君たちには身につけてほしい多くのものがあります。失敗を恐れず、成長を求めて、何事にもチャレンジする。まずは心身ともにたくましく生活していくことが大切です。

新しい生活はすでにスタートしました。新しい自分に向かって、一緒に頑張っていきましょう。

< 1 学年の先生方の紹介 >

以下の先生方で、45回生1学年を担当します。1年間よろしくお願いします。

主任：山口貴 副主任：大畑

組	担 任	副担任	在籍数	学 科
1 組	小畑 喬晴 (数学)	山口 貴明 (国語)	41	普通科
2 組	寺井 真理子 (家庭)	小嶺 裕正 (世界史) 安居院 公隆 (情報)	41	普通科
3 組	山下 しおり (国語)	谷村 直樹 (数学) 永池 温子 (保健体育)	40	普通科
4 組	品川 英貴 (保健体育)	西村 双葉 (英語)	40	普通科
5 組	大畑 健 (数学)	田代 悟 (音楽)	40	普通科
6 組	川富 典子 (生物)	山西 誠史 (英語) PARKER JOSHUA FOREST (英語)	40	文理探究科
7 組	下村 かおり (英語)	中須賀 史彦 (物理) PARKER JOSHUA FOREST (英語)	41	文理探究科
学年所属	野濱 さやか (養護) 下窄 泰治 (物理) 内田 愛子 (美術)		283	

「Be the Change」～第2章～

2 学年主任 川崎健太

44 回生のみなさん、新学年が始まり 1 月余りが経ちましたが、スムーズに新学期をスタートすることができたでしょうか。今年度も引き続き、一緒に頑張りましょう。

さて、年度当初の学年集会では、「失敗をたくさん経験しよう」と伝えました。失敗することはいやな経験かもしれませんが、長い目で見れば、そのときだけの経験です。周りにはたくさんフォローしてくれる仲間がいます。失敗を恐れずに何事にも積極的に挑戦してみましよう。変わるきっかけはいつでもあります。失敗から学ぶことを大切にしましょう。また、昨年度に引き続き、学習面では「主体的に学ぶ」ことを実践してください。昨年度の取組から潜在的には意識ができてきたと思います。学び方が大切です。授業を第一に学習しましょう。

<2 学年の先生方の紹介>

以下の先生方で、44 回生 2 学年を担当します。1 年間よろしくお願ひします。

主任：川崎 副主任：朝野

組	担 任	副担任	在籍数	学 科
1 組	永山 一郎 (英語)	峰 祐志 (日本史)	33	普通科 (文系)
2 組	山口 美也子 (国語)	川崎 健太 (数学) 黒江 英樹 (保健体育)	32	普通科 (文系)
3 組	渡辺 自子 (公民)	城川 幸宏 (保健体育)	33	普通科 (文系)
4 組	岩本 勇太 (数学)	旗生 玄章 (地理)	35	普通科 (理系)
5 組	朝野 美夏 (数学)	酒井 明彦 (英語)	34	普通科 (理系)
6 組	藤本 利治 (保健体育)	泉 正二 (英語)	34	普通科 (理系)
7 組	岩崎 春 (化学)	川崎 健太 (数学)	35	普通科 (理系)
8 組	宮崎 輝 (生物)	廣松 由美 (国語)	39	理数科
学年 所属	汐崎 洋美 (養護) 林田 美樹 (情報)		275	

<2 学年校歌コンクール>

4月11日体育館で、2学年の校歌コンクールを実施しました。新クラスで初めての活動でしたが、どのクラスも練習から積極的に取り組んでいました。上位3クラスには表彰を行いました。

コンクール結果：最優秀クラス 8組、優秀クラス 7組、優良クラス 4組

～練習、発表のようす～



<歓迎遠足>

4月21日に歓迎遠足が行われました。2学年の生徒も元気に稲佐山へ登りました。

～クラス集合写真～

1組



2組



3組



4組



～クラス集合写真～

5組



6組



7組



8組



「一意専心」43回生飛躍の一年へ

3 学年主任 内藤 健一

43回生の皆さんも、とうとう最高学年となりました。多くの方が受験に向けて学習をはじめとした準備をスタートさせていることを嬉しく感じます。朝早く登校し学習に励んでいる人や、放課後も自学教室で学習している人も増えたように思います。

さて、高校生活の70%が終了したわけですが、中には今まで時間を十分に活用できていなかった生徒の皆さんも多いことでしょう。これからの行事は全て「高校最後の・・・」ということになります。学習・部活動・学校行事と全力で取り組みたいですね。

3年生にとって最大の目標は「進路の実現」です。はじめに学年集会で話をしましたが、「努力して得たものに価値がある」と思います。今の時代は手軽で効率的な生き方が主流となりました。しかし、学習成績が伸びるのに近道はありません。正当な努力を積み重ね、本物の実力を身につけてください。そのためには学習を嫌々やってもしょうがないし、やらされる勉強ほど面白くないものはありません。とにかく目の前の1時間1時間の授業を大切にすること、そのために準備をして授業に臨みましょう。過ぎ去った時間を後悔しても仕方ありません。友人と一緒にこれからの時間をより有効なものにしていきましょう。「一意専心」43回生皆さんのこれからの飛躍に期待します。

<3学年の先生方の紹介>

以下の先生方で、43回生3学年を担当します。1年間よろしくお願ひします。

主任：内藤 副主任：青崎

組	担 任	副担任	在籍数	学 科
1組	田中 美幸 (国語)	福田 ゆり子 (英語)	42	普通科 (文系)
2組	濱野 孝昭 (数学)	石橋 誠一郎 (生物)	38	普通科 (文系)
3組	横田 憲祐 (英語)	深江 誠一 (保健体育) 河津 恵 (国語)	38	普通科 (文系)
4組	青崎 正史 (化学)	井手 基文 (英語)	42	普通科 (理系)
5組	内藤 健一 (物理)	吉野 健一郎 (日本史) 山口 真優 (国語)	37	普通科 (理系)
6組	大見 泰輝 (数学)	西川 周二 (化学) 井ノ上 隆昭 (地理)	38	普通科 (理系)
7組	辻 純也 (数学)	四辻 浩二 (保健体育)	32	理数科
学年 所属	榎田 礼子 (理科)		267	